

 ・社会福祉大会や福祉運動会などの事業 ・社会福祉大会や福祉運動会などの事業 市について検討してほしい。何をするにも足の確保が大変である。 ・老人クラブの活動と、社協が主催するいきいきサロン事業を同じような形で進めることはできないものか。サロンに参加する人が多くなり、老人クラブ活動への参加者が減ってきている。 ・ろうあ者を対象にした交流会を月一回 	ふれあいセンター安代(出席者五十八人【安代会場】二月十四日(水)	それぞれの場で出された提言や要望の概要をご紹介します。から自由に発言を求める形で進められました。尾、安代の三会場で福祉懇談会を開催しました。尾に耳を傾ける姿勢が重要です。地域の福祉を高めていくためには、そこに暮らす人々の考えや意	かならないものか…」 丈夫なんだろうか」「車いすの人が通れない場面を目撃したが、何と 配になってきたな」「通学しているこどもたちの安全面って本当に大が聞かれることがあります。「隣のおじいちゃん、このごろ何かと心 毎日暮らしているこの地域で、さまざまな福祉に関する問題の声	◇地域の声を活動に生かす…◇ 福祉懇談会
利益確保の見通しは十分あるのか。また、個人負担が生れること いきいきサロン活動で、介護予防のた いきいきサロン活動で、介護予防のた が明りや手芸などが行われていますが、 婦人会や老人クラブ女性部でお手伝い をさせていただいています。 ・サロン活動の一環で、まごころ昼食会 を八回実施しました。特養むらさき苑 の職員に協力いただき、健康講話や踊り、 軽スポーツなどを行いました。 * 岩手県主導のユニバーサルデザイン(す ・ 岩手県主導のユニバーサルデザイン(す	となるところだが、ポパイの家においてこの負担増に対応できる・自立支援法が本格的に始まり、サービス利用者は一割自己負担かなかに来てもらえなくなった。・町村合併後(いきいきサロンの場に)血圧測定を依頼してもな	【西根会場】二月十六日(金) 「幡平市西根地区市民センター 出席者四十六人 「幡平市西根地区市民センター 出席者四十六人 語に統一してはどうか。	ら安全第一で進めてほしい。キーの活動を通して、事故の個人や団体に参加協力してほしい。	・老人クラブ女性部で行っている見守り活動に、もっとたくさん程度開催するよう検討をお願いしたい。

 ・ 行政区を通じて回覧物がたくさん回ってくるが、不在で目にしない家庭も多いと思う。できるだけ全戸配布にした方がいのではないか。 ・ 市内一カ所で開催となる事業に参加する場合、送迎バスがなく参加が大変です。輸送方法について考えていただきたいと思います。 ・ 雪が強く降っている時、歩いている小学生がいたので声をかけたが、自宅への連絡方法が一切とれない状態であった。すべての児童を対象に、ランドセルなどに連絡先を明示してもらってはどうか。 ・ 町村合併後の除雪サービスが悪くなっ 	八幡平市総合福祉センター出席者三十五人【松尾会場】二月十九日(月)	運動に協力しているが、歩道が狭かったり、車いすのスロープが運動に協力しているところが多いのが現状である。 電子での長進例として、廃油を利用した燃料づくりで効果を挙げて いるところがある。障害者を受け入れる施設には、このような核 となる取り組みを見い出していくことを期待したい。 ・若い人に限らず、「とじこもり」が叫ばれている時代ですが、い ろいろなサークルや団体への参加について、もっと呼びかけてい く必要があるのではないでしょうか。 ・交通の便が悪く、お年寄りが買い物に行く際とても不便を感じ ているようだ。患者輸送車の活用などを検討してもらえないもの か。
備された福祉懇認会での貴重な意見や抗言をみまえ、これからの相当れた福祉活動について大いに語り合うことが目的です。 調会宣言のあと、工藤勝治市社協会長があいさつ、次に八幡平 市武田常徳助役と八幡平市瀬川健則市 議会議長がそれぞれ来賓として祝辞を 述べました。 懇談には来賓も一緒に参加、特に話 題の中心となった送迎・輸送の課題に ついて、武田助役から市制の主要施策 として取り組んでいることが報告され ました。		



た。 た。 た。 かさサロン会員を対象にした介護予防研修会が開催されまし が送れる地域を作ることを目的に、このほど西根地区のいき 介護のお世話にならないように、健康でいきいきとした生活 「住みなれたこの地域で、安心した毎日を送りたい」誰もが

表者四十五人が参加しました。香さんが務め、西根地区のいきいきサロン二十三団体から代講師は、「ふれあいランド岩手」のインストラクター薄衣和

した。

参加者の懸命にメモを取る姿が見られました。工夫で、体力増進や脳の活性化につながることが紹介され、めよう)」と題した講義が行われ、毎日のちょっとした動作の午前中は「転倒予防・脳活性を生活の中へ(介護予防を始

もまた開催してほしい」といった声がたくさん出されていま法を実践しました。有意義な研修会に、参加者からは「次回実技研修が行われ、楽しく転倒防止のコツや筋力アップの方「そ後からは、風船やタオル、ボールなどの道具を使っての



タオルを使っての上体起こしでは講師の薄衣さんに支えられてしまう場面も



さらにタオルを使ってお互いに争奪戦! 反射神経を訓練しました



ゴムボールをストローで膨らました 自分の肺活量はどのぐらい?

話 健 みながら体を動かし、 ただきました。 迎 が合同で 楽しめるサロンをめざしています。 負担にならないように自然体で が集まって、 でサロンを実施しています。地 北口キク) 代表齊藤トメ)、曲田地区 が立ち上がりました。 ョン協会小島勝子さんを講師に 苗 べ 区のボランティアと高齢者の方々 土沢地区(山ふどうサロン代表 山地区(米代サロン代表川又郁子) わりサロン代表本宮京子)、 二月二十二日に、新興通地区 え、 してくれました。 康になったと笑顔 代沢地区 っこ)田中地区 中佐井地区(たんぽぽサロ +サロ 仲間づくり・健康づくり きてけろ 八年度は、 安代地区の活動 健康についての講話をい ン事業 で、現在ニ十三地区 岩手県レクリエーシ (苗代沢) それぞれ話し合い C 参加者から楽し 四地区 (りんどう) 同じく荒屋 いっぱいで 心も体も の四カ所 でサロ (ひま 愛 Œ

> 新町 も三月一 をお待ちしています。 二回まで助成をします。 お願いします。 ていない地区、 つなげています。 安否確認をし、 体の健康づくりそしてお互 サロンから、 地 区 日開催しました。 あじさい 一回二千円で十 是非立ち上げを 地域の活性化に 仲間作り、 まだ立ち上げ ・あみ ご 連 絡 い心のと \hat{k}

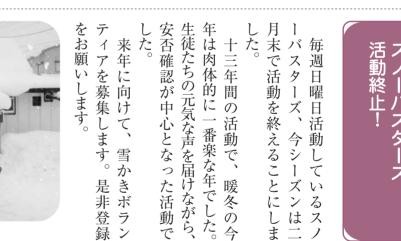
> > 民生児童委員協議 務局が社協に

会の

年たちました!



38名の笑! 4カ所のサロンが合同で交流



0



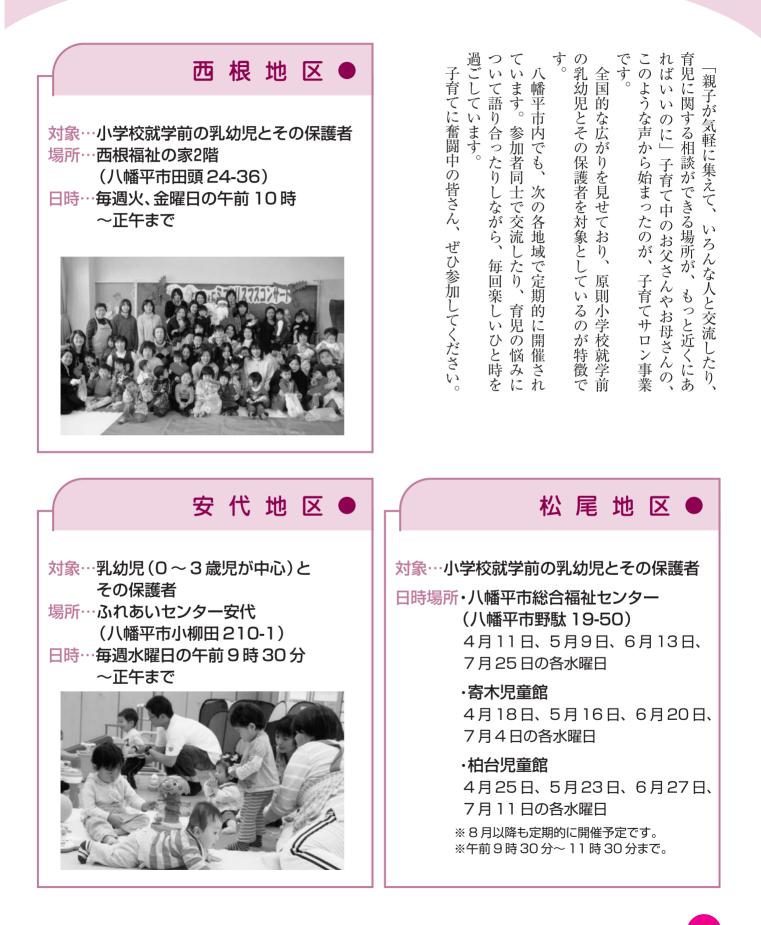
-重い雪も生徒達のパワ-

さい。 う調査出欠確認、 地域の民生委員に相談してくだ ていきます。 両輪になり、 会と民生児童委員協議会が車の 毎月の定例会、 協議会に移行し一年になります。 \mathcal{O} など地域のために活動しています。 ン事業の支援、地域の問題解 悩みや心配ごとがありましたら、 今まで以上に、 事務局が、 安代地区民生児童委員 行政から社会福 地域福祉を推進 認、ふれあいサロ敬老会開催に伴 社会福祉協 協議 議 決 L 祉 会



毎月の定例で活発に情報交換







建隶

~ 第 1



遠藤市老連会長から各受賞者に賞状が手渡されました

市内各地区の発表者が自らの体験や実践を披露しました

一回八幡平市老人クラブ大会〜 三月七日(水)八幡平市西根地区市民センター 三月七日(水)八幡平市西根地区市民センター 三月七日(水)八幡平市西根地区市民センター このほど用かれに、八幡平市老人クラブ会員の一層の研修を高めることを目的に、八幡平市老人クラブ会員の一層の研修を高めることを目的れた皆さんは次のとおりです。(敬称略・表彰順) 本名による体験・事例発表の日程により進行されました。 今回受賞された皆さんは次のとおりです。(敬称略・表彰順) 本人クラブ役員功労 田村勇(山子沢老人クラブ) 渡辺ヒデオ(高宮老人クラブ) 常川政栄(長生会) た借来光旗(中松尾老人クラブ) 一座藤光(小崎平市田頭) 立柳丑太郎(八幡平市田頭) 立柳丑太郎(八幡平市田) 座藤功(八幡平市田) 文冊天旗(田松尾村老連会長) 藤川武三(旧安代町老連会長)

★★★母子寡婦福祉協会のひもかごづくり講習会★★★

2月25日(日) 八幡平市西根地区市民センター

81 10/7-1	会を予定しています。	成しました。	取らず真創	会場の皆さんは、	なりました。	午前九時から夕方までの開催と	住の加藤な	参加、講師	協会の会	づくり講習	紙ひもを材	ほど、リサ	協会(中村	んでいる八	イクル運動	空き缶回
	ています。	。 が予定よ _b	らず真剣な表情で取り組み、		0	ら夕方まで	加藤久子さんをお願いし、	師には八幡平市田頭在	協会の会員をはじめ二十人	り講習会を開催しました。	ひもを材料にした手さげかご	イクルから作	村好子会長)	幡平市母子寡婦福	にも積極	収など、環
	未しい講習	りも早く完	取り組み、	特に休憩も		この開催と	お願いし、	十市田頭在	の二十人が	ました。	于さげかご	ら作られた	ではこの	丁寡婦福祉	的に取り組	味境・リサ



講師の加藤久子さん(写真右)と会員の皆さん

~平成18年度募金運動~皆様の善意ありがとうございました

赤い羽根募金実	績
---------	---

募金	種類	件数	実 績 額
	西根	4,827世帯	2,413,600円
戸別募金	松尾	1,850世帯	925,000円
(世帯募金)	安代	1,765世帯	882,500円
	17年度 期間外募金	12件	7,200円
街頭募金		2件	132,300円
学校募金		12校	96,532円
職域募金		31件	75,129円
イベント募金フ	など	19件	23,729円
合	計	8,518件	4,555,990円





西根第一中学校生徒の皆さんが募金を呼びかけ (10月8日ユニバース西根店前)



松尾中学校生徒の皆さんが募金を呼びかけ (10月8日山賊まつり会場)

18年度募金総額は…
9,527,765 _円
となりました ありがとうございます

歳末たすけあい募金実績

募金	種類	件数	実績額
	西根	4,981世帯	1,992,200円
戸別募金	松尾	1,831世帯	732,400円
(世帯募金)	安代	1,789世帯	715,800円
	17年度 期間外募金	22件	13,200円
	西根	69件	538,529円
法人募金	松尾	36件	199,000円
	安代	37件	303,000円
学校募金		4件	42,510円
イベント募金	など	12件	435,136円
合	計	8,781件	4,971,775円

PHOIS年度人版PHILERACTIVESWIDED 法人募金協力企業。事業所等一覧

(佐ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在ゃ木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング) (在・木クリーニング)	本年度も多数のご支援ご協力をいただき、 本年度も多数のご支援ご協力をいただき、 本年度も多数のご支援ご協力をいただき、
(有) この尾 (株) わしの尾 (株) わしの尾 (株) わしの尾 (株) こっしトン (本) 工藤鈑金工業 (株) ニュートン (株) いしゃ (遠藤勘次郎)	
中マ・シェノン、(枚)岩手農協チキンフーズ(株)県央工場(株) 北日本銀行(株) 北日本銀行(有) 二マクサファーズ(株)(有) 高橋自動車(有) 高橋百路店(有) 高橋二務店(有) 高橋二務店(有) 高橋二務店(有) 高橋二務店(市) 市根清掃(市) 市市市市(市) 市市市(市) 市市(市) 市(市) 市 <td></td>	
(株) ミサワテクノ岩手工場スーランド清水川清澤運輸(有)清澤運輸(有)た々木呉服店(有) 吉忠組(有) 吉忠組ごろちゃん食堂(株)吉田組	 「 【 化 (有)高啓工務店 ビーナス・E プータロ アータロ アンジ(株)
(有) 時川建設(有) 時川建設(有) 時川建設(有) 市山製甲所(有) 三浦造林(有) 三浦造林(有) 二清造林(有) 山本組(株) 万字/L(株) 万字/L(本) (本) (本) (本) (本) ((有)古川商店 マチおのさわ る工見美容室 富士見美容室 な川荘 (株) グローバル伸和製薬

次の各企業、事業所等各位から、歳末たすけあい運動の法人募金をお寄せいただきましたので、ご報告します。

PRAISFERAMPHIRARETUSHING 法人募金協力企業。事業所等一覧

計 八件	推進協議会安代地区社会福祉	安代地区ゲートボール協会	協議会松尾地区八幡平市婦人連絡	Λ.	平 涫帚人会	田頭婦人会	西根地区婦人会	【募金協力団体】	安代 鉛 ユ 戸 (有)	(有)小山田燃料	(有)山田電気	(有)大森建設	山本建設(株)	(有) 杉本造林	遠藤林業(株)	(株)小山田商店	(有)三浦商店	(有)戸澤商店	(有)橋本商店	(有)盛専組	(有)安代清掃社	19个女区)	
									言二十件	(有) 畠山建築	(有)盛内建設	(株)中川原商店	(有)山孝建設	(有)泉山林業	阿部農機(株)	(株)カンザイ		(有)工藤メンテナンス	(有)勝又商店	(有)成田組	(有)斉藤林業	(有)山金組	北岩手菱農(株)

◇赤い羽根募金◇

総件数8,518件、総額4,555,990円は、全額岩手県共同募金会に送金されました。 平成19年度地域福祉活動の財源として、岩手県内及び八幡平市内で活用されます。

◇歳末たすけあい募金◇

総件数8,781件、総額4,971,775円の内、市内各所に歳末たすけあい義援金とし て2,465,000円が次のとおり配分され、残る2,506,775円は全額岩手県共同募金 会に送金されました。この残り分は平成19年度地域福祉活動の財源として八幡平市内 で活用されます。

●平成18年度歳末たすけあい義援金配分の内訳●

寝たきり高齢者	ひとりで衣服の着用ができず、食事や用便など常時介護 を必要とする70歳以上で、その状態が6カ月以上経過し快復 の見込みのない方。	52件	260,000円
ひとり暮し高齢者	単身で生計を維持し、同一地区内に子または孫などがい ない70歳以上の方。	333件	1,666,500円
在宅重度身体 障害者(児)	ひとりで衣服の着用ができず、食事や用便など常時介護 を必要とする70歳未満の障害者で、その状態が6カ月以上経 過し快復の見込みのない方。(何らかの障害はあるが、日常 生活が自立しており、ひとりで外出できる方を除く)	34件	170,000円
福祉施設	八幡平市内の知的障害者福祉作業所	2件	100,000円

 しは市町村単位に置かれることに たみ所で事業説明会を開催し啓蒙 	急速な高齢化の中で、高齢期に	西根・松尾地区での普及活動	マシンター 通募集 …あなたの豊かな知識と
	を展開して参ります。ご協力のほ	地区での普及活動 す。十九年度も引き続き普及活動 活動を展開しました。会員の募集・ 活動を展開しました。会員の募集・	2経験を生きがいに変、 一 経験を生きがいに変、
作業状況《4月~2 ◎公共…観光地整備、運転、宿直 (65件、延1,654人) ◎民間…畑作業、民宿、除雪(208 作業依頼273件 延就労者数…4,515人		してお任せできます。	本所・支所へご相談願います。 事を頼んでみたい方は、 事を頼んでみたい方は、 その、シルバー人材センター事業の たい方は、
	よく分かりました」と感想がありました。立場に立って話を聞くことの重要さがとお話がありました。	話することの難しさに気付きにくいも、、本村敬子さんが務めました。 諸座の中で木村さんから、「見たり聞いたりができる人は、障害を持って会いる盛岡地方振興局のろうあ者相	《手話》 今回の講座では、初めて手話更訳を行 する市民十八人の皆さんが、二日間六 時間にわたって、あいさつや自己紹介 的手話を学びました。 講師にな、二十年以上手話通訳を行

八幡平市社協にご寄付ありがとうございました

次の方々からご寄付をお寄せいただきました。

この貴重なご寄付は、法人運営の財源として、または福祉基金への積立とさせていただき、八幡平市内の福祉活動に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

H 18.12.20	西根地区平舘パッチワーク同好会様 (西根地区)	10,000円
H 1 8 . 1 2 . 2 7	松っちゃん市場様 (松尾地区)	10,000円
H 19.2.5	「香典返し寄付」斉藤満義様 (安代地区)	30,000円
H 1 9 . 2 . 1 9	「香典返し寄付」斎藤忠久様 (安代地区)	100,000円
H 1 9 . 2 . 2 6	八幡平市芸術文化協会松尾支部様(松尾地区)	50,000円
H 1 9 . 3 . 1 6	「香典返し寄付」熊谷フミ様(安代地区)	50,000円

○生活福祉資金貸付制度のお知らせ○

● 岩手県社会福祉協議会が実施主体です。

● 貸付の対象は、

 ①低所得世帯(世帯収入が一定基準額以下の世帯)、
 ②障害者世帯(身体障害者手帳、療育手帳、精神 障害者保健福祉手帳の交付を受けている方がい る世帯)

③高齢者世帯(日常生活で療養や介護が必要な 65歳以上の方がいる世帯)です。

- 申し込みにあたっては、連帯保証人1人が必要 となります。
- 地域の担当民生委員を通じての申し込みになり ます。

- 受けられる資金の種類は、
- ①更生資金(生業にかかる経費や技能習得にかか る経費)
- ②福祉資金(結婚、出産、葬祭にかかる経費や車 いすなどの福祉用具経費、引っ越し費用など)
- ③住宅資金(自宅の増改築などにかかる経費)
- ④修学資金(高等学校や大学、高等専門学校にか かる費用)
- ⑤療養・介護等資金(1年以内の負傷や疾病の療 養にかかる費用や介護・障害者サービスを受け るのに必要な経費)

※詳しくは、八幡平市社会福祉協議会 (74-4400)、西根支所(75-1821)、 安代支所(72-2811)へお気軽にお問い合わ せください。

	すった すった すった これまでの三回は八ページでの発行 にれまでの三回は八ページでの発行 にれまでの三回は八ページでの発行 にれまでの三回は八ページでの発行 にれまでの三回は八ページでの発行 されまでの三回は八ページでの発行 されまでの三回は八ページでの発行 されまでの三回は八ページでの発行 した。 これまでの三回は八ページでの発行 したが、今回の第四号は十二ページ での編集となりました。 これまでの三回は八ページでの発行	●法律相談と年金相談 ※これらの専門相談については、現 でお知らせします。		ふれあい相談所(心配ごと相談所)
--	---	---	--	------------------

福祉だより

電話・〇一九五(七四)四四〇〇 FAX・〇一九五(七四)四四〇) メール・hachimantai-shakyo@jupiter.ocn.ne.jp